

令和4年 第7回 根室市教育委員会 会議録

1. 非公開案件の審議（会議録省略）

- (1) 議案第29号 根室市教員住宅管理規則の一部を改正する規則
結 論 原案どおり決定
- (2) 議案第30号 根室市青少年相談室設置規則の一部を改正する規則
結 論 原案どおり決定
- (3) 議案第31号 教育上特別な支援を必要とする児童の教育措置に係る諮問について
結 論 原案どおり決定
- (4) 議案第32号 歯舞地区の湿原の市天然記念物の指定に係る諮問について
結 論 原案どおり決定

2. 意見交換

○目的

教育行政の課題についての情報共有、さらには頂いた意見を今後の事務を進める上での参考とするために行うもの

○テーマ「東海大学と教育分野における連携について」

【 東海大学と教育分野における連携について 】

【教育長】

それでは今回のテーマとしておりました、東海大学との連携についてアイデアやご意見を伺いたいと思います。

【委員】

根室の場合、高校を卒業すると外に出ってしまうので、札幌や東京の大学等へ進学すると中々戻ってこないと思います。大学は企業とも連携されていると思いますので、大学で学んでいる人が根室の企業と連携して、根室で働きたいという形になれば、学びの場で根室の良さを知ってもらって根室で働く、生活するという事に繋がればいいのではないかと考えております。

【委員】

海水温の上昇で、これまで獲れていた魚が獲れなくなっていることで、根室の漁業や産業に影響を与えていると思いますが、今後どのような魚が獲れるようになって、その魚をどのように活用できるか等についてシミュレーション等できればと良いのではないかと思います。

【委員】

根室に大学生がいると、子どもたちの視野も広がるのではないかと思います。大学生と子どもたちとのふれあいの中で、大学での学びは楽しい、勉強を頑張ろうとなれば良いのではないかと思います。

【委員】

教育は10年後をつくるものだと思っております。10年後というのは根室も間違いなく人口減少し、子どもの数も減っていると思っておりますが、子どもの数が100から70に減ったとして教員の数も10から7に減るかという、減らすことはできないのではないかと個人的に思っております。そういった意味でも大学との連携により、受験のための勉強だけではなく、色々なことを与えることで面白いこどもができるのではないかと個人的に思っております。様々な大学と提携事業をしてもらう等の取り組みが10年後、20年後に繋がってくるのではないかと思っております。

【教育長】

今回頂いたお話をもとに、また考えていきたいと思っております。将来的な就職まで見据えて、大学とどう連携していくか。その中で子どもたちに多様な学びを与えるためにどの大学とどういう形でつながっていくか。放課後に子どもたちと大学生がインターネットでつながって、人間的な関係性をつくることはできないかと市内の学校から話がありまして、大学とそういった連携ができないかということも考えております。

【教育長】

次回のテーマについてであります。根室高校で2学期以降に総合的な探究の時間というものが始まります。高校生が根室市内を回り、自分達で提言をするというものです。その学習のスタートにあたって、市長と私が高校生を対象に、高校生に期待していることを話す場面を設定してもらうこととなっております。そこで次回への宿題としまして、高校生にその学習を通して期待していることについて、皆様のご意見をいただきたいと思っております。

午前11時00分 閉会